

来年オリンピック・パラリンピックに向けて

杉並区招致国ウズベキスタンとの交流

杉並区は、今年度オリンピック・パラリンピックが開催された際に、ウズベキスタンの選手を招致する予定でした。残念ながら今回は延期となりましたが、来年の開催を控え、杉並区を代表し、本校生徒会役員は、10月7日(水)に選手への応援動画メッセージをつくりました。

<ウズベキスタンの選手への応援メッセージ>

ウズベキスタンの衣装を着用した生徒会役員は、生徒会室で英語を使った応援メッセージを録画しました。



【 I love Uzbekistan. 】 【 I'm waiting for you. 】 【 I'm looking forward to seeing you. 】

<ウズベキスタンについての学習>

国のホストタウンアドバイザーである吹浦忠正(ふきうら ただまさ)氏を講師としてお迎えし、ウズベキスタンの国旗の意味や歴史・文化等についてオンラインで学びました。いくつかの質問にも答えていただきました。

ウズベキスタンの方々は自国の言語を使っているらしいですが、他の国の言語も使っていますか。

吹浦氏からは、現地の方々はロシア語も話すことや、英語も通じることを教わりました。



作成した応援動画メッセージは、ウズベキスタン大使館を通じて現地に送られました。大使館の方々から御礼のメールをいただいています。交流が実現できてよかったです。

<生徒の感想>

動画を通して異なる国の方々にメッセージを届けることができ、コロナ禍でも色々な人とつながり合えるんだ！と希望をもつことができました。